

会報

2
2007 February



宮崎の橋101選（坂元橋・日南市 全県賞受賞）



(社)宮崎県建設業協会

宮崎市橘通東2丁目9番19号

TEL (0985) 22-7171

FAX (0985) 23-6798

HP:<http://www.miyanaki-kenkyo.or.jp>

E-mail:info@miyanaki-kenkyo.or.jp

目 次

◇平成19年2月行事予定	1
◇平成19年3月上旬行事予定	2
◇県協会HP会員専用サイト登載項目案内（1月分）	2
◇県協会 会員の動き	2
◇県 協 会	
1. 経常建設共同企業体の指名競争入札参加資格審査追加申請受付について …	3
◇雇用改善コーナー	
1. 建設業に働く若者からのメッセージ	5
◇協同組合	
1. C A L S 対応土木管理システム・積算システム取扱のご案内	7
◇技 士 会	
1. 平成19年度土木施工管理技術検定試験	
1・2級学科試験受験準備講習会のご案内	8
2. 平成19年度1・2級土木施工管理技術検定試験の願書受付について …	9
3. 平成18年度1級土木施工管理技術検定「実地試験」の合格発表	9
◇建 退 共	
1. 建退共宮崎県支部取扱状況（12月分）	11
◇厚生年金基金	
1. 事業概況（12月分）	11
◇建 災 防	
1. 建設業における災害発生状況（平成18年）について	12
2. 宿泊施設の閉鎖について	12
◇火薬協会	
1. 火薬類の事故発生状況	13
2. 協会からのお知らせ	14
◇保証会社	
1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（12月分）	15
◇試験・研修等のご案内	
1. 「緊急公共工事品質確保対策等に関する	
全国説明会（九州ブロック）」の開催について	16
◇財建設業福祉共済団からのお知らせ	
1. 年間完成工事高契約加入のお勧め	19

平成19年2月行事予定表

日	曜	県協会・建産連・ダンプカー協会 土木施工管理技士会	建災防・建退共・厚年基金	協同組合・火薬協会・保証会社
1	木		建災防九州・沖縄地区連絡協議会 (2日まで沖縄)	
2	金	雇用・能力開発機構雇用改善コンサルタント等会議（東京）		
3	土			
4	日			
5	月			
6	火	九州建設業協会専務理事・事務局長会議（福岡）		
7	水	全国建設業協会環境委員会（東京）		
8	木		車両系建設機械（整地・掘削）運転技能講習（10日まで清武）	火薬九州ブロック会議（佐賀）
9	金	佐藤信秋氏来県懇談会		
10	土	監理技術者講習		
11	日	建国記念日	建国記念日	建国記念日
12	月			
13	火			
14	水	全国建設業協会土木委員会（東京） 建設業「情報化・OA化セミナー」（延岡）		
15	木	九州地方整備局鹿児島管轄事務所と県協会建築委員会との意見交換会 建設業「情報化・OA化セミナー」（宮崎）		保証会社取締役会（大阪）
16	金		高所作業車運転技能講習 (18日まで清武) 基金納入告知書発送	
17	土			
18	日			
19	月	九州建設業協会九州ブロック雇用改善会議及び雇用・能力開発機構各県センターとの合同会議（佐賀）		
20	火			
21	水			
22	木			
23	金		不整地運搬車運転技能講習 (25日まで清武)	
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水		石綿取扱い作業従事者特別教育 (延岡)	

平成19年3月上旬行事予定表

日	曜	県協会・建産連・ダンプカー協会 土木施工管理技士会	建災防・建退共・厚年基金	協同組合・火薬協会・保証会社
1	木		建災防技能講習実施管理者教育 (東京)	
2	金		建災防全国支部事務局長会議 (東京)	
3	土			
4	日			
5	月			
6	火		基金資産運用検討委員会及び代議 員会(宮崎)	
7	水			
8	木	九州地方整備局と宮崎県建設業協 会との意見交換会	石綿取扱い作業従事者特別教育 (木花)	
9	金			全国建設業協同組合連合会正副会 長会議
10	土			

県協会ホームページ・会員専用サイト登載項目案内(1月分)

【ホームページ】

項目		所管	形式
1	経常建設共同企業体の指名競争入札参加資格審査追加申請受付について	県 土 木 部	HTML
2	建設工事等指名競争入札参加資格追加認定に係る申請受付について	県 土 木 部	P D F

【会員専用】

項目		所管	形式
1	「緊急公共工事品質確保対策等に関する全国説明会(九州ブロック)」の開催について	国 土 交 通 省	P D F
2	国家資格に直結するものと誤認しやすい民間団体の実施する講習等について	国 土 交 通 省	P D F
3	建築物の安全性の確保を図るために建築基準法等の一部を改正する法律の施行等について	国 土 交 通 省	P D F
4	低入札調査に係る特別重点調査通達関連について(その1~4)	国 土 交 通 省	P D F

上記文書をご覧になる場合は、予め会員の皆様方に通知しておりますID及びパスワードが必要となります。

当協会ホームページアドレスにつきましては、会報表紙をご覧ください。

県協会 会員の動き

(1月1日~31日)

【代表者、組織、所在地等】

地区(市)名	会社名	変更事項	変更前	変更後
串間	(有)シフト技建	代表者	藤川 充	木村 保弘
建築	秋月建設株	代表者	秋月 馨	秋月 隆宏

【退会】

地区(市)名	会社名	代表者名
串間	(有)協和建設	山本 博明
〃	(有)島重建設	島田 忠文
〃	谷口鉄工	谷口 榮一
東諸	(有)竹内組	竹内 鉄応
高鍋	(有)西川建設	西川 大蔵
日向	(株)菊地建設	菊地 定

県協会

1. 経常建設共同企業体の指名競争入札参加資格審査 追加申請受付について

宮崎県土木部長

本県土木行政の推進につきましては、日ごろから御理解と御協力をいただきありがとうございます。
さて、標記について、下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

1 申請受付期間（平成19年4月2日認定分）

平成19年2月2日（金）から平成19年2月13日（火）まで

2 受付場所及び受付時間

受付場所：土木部管理課（持参に限り受け付けます。）

受付時間：午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時まで

3 提出書類及び提出部数

(1) 指名競争入札参加資格審査申請書（経常建設共同企業体用） 2部

（1部は受付後に返却します。）

(2) 希望する施工方式に対応した経常建設共同企業体協定書 1部

[書類様式] ◦ 申請書

◦ 協定書（甲型・乙型）

◦ 8条協定書（甲型・乙型） ※申請の際は提出不要

4 提出書類の配布

県庁ホームページからダウンロードできます。

申請書様式については、西臼杵支庁、各土木事務所でも配付しています。

5 要件等

(1) 対象となる建設工事の種類

土木一式工事、建築一式工事

(2) 経常 J V の施工方式

甲型（協同施工方式）、乙型（分担施工方式）又は甲乙両方

※ 施工方式は協定書により決定しますので、希望する施工方式に対応した協定書を作成してください。

(3) 構成員の組合せ、構成員数

等級格付が同一等級又は直近等級にある建設業者 2 又は 3 の組合せに限ります。

(4) 構成員の要件

ア 宮崎県から平成18・19年度の競争入札参加資格の認定を受け、かつ対象業種に係る等級格

付がB級以上であること。

イ 対象業種に係る建設業許可を取得してから 5 年以上経過していること。

ウ 対象業種について、元請としての一定の実績又は下請けとしての相当の施工実績があるこ
と。

エ 県内に建設業法上の営業所のうち本店を有すること。

(5) 構成員の組み替えによる追加認定について

既に認定を受けている者は、追加認定の申請を行うことはできない。

※ 既に認定を受けている経常 J V の組み替えは不可。（既に認定を受けている経常 J V を解散
した場合および一方の構成員が倒産したこと等による組み替えを含む。）

6 資格審査

経常 J V の指名競争入札参加資格審査は、「宮崎県経常建設共同企業体取扱要領」及び「建設工事入札参加資格審査に関する要領」に基づき、各構成員の指名競争入札参加資格審査申請書を用いて行います。

7 その他（留意事項）

経常建設共同企業体協定書第 8 条に基づく協定書（出資割合に関する協定書）は、工事契約の際に発注機関に提出していただくため、今回申請の際には提出不要です。

（文書取扱 管理課）

担当：建設業担当 池田

T E L : 0985-26-7176

雇用改善コーナー

建設業に働く若者からのメッセージ

● 国土交通大臣賞 優秀作

「謙虚な想い」



鹿児島県 ^{ぬる}塗木 健太郎 (28歳)

(日研高压平和キドウ㈱ 給排水設備・衛生設備工事)

私が、16歳になったばかりの夏休み、「はよ、せんかー。」隣に立つ父の怒声に急がされ、汗だくになりながらも、一心不乱にモルタルを練る私の姿を静かに見つめる祖父の視線がありました。それ以来、私の修行は、工業高校を卒業するまで2年間続きました。その後、就職した会社の設備部門に配属になった私の想いは、「新人ではない即戦力」と自負するものがありました。仕事量・施工速度とともに、技量を自慢しながら仕事が楽しくて仕方ありませんでした。順風満帆の心中のまま、5年の時が流れ、そんな私に忘れる事の出来ない衝撃とも言える事件が起きたのです。関連業者からの施工応援の要請があった際、言うまでもなく自ら志願し、翌日より1ヶ月間の契約となりました。無論、その要請に自信満々の私は、何も臆する事などなく朝礼の場に立てていました。紹介された職長さんは、体が小さく物静かな方。その瞬間、私の頭をよぎつ

た言葉は、「応援が必要になるはずだ。何とかしてやろう。」でした。朝礼で指示を受けた内容を始めようとしても、なかなか仕事に取りかからぬ職長さんに、憮然としながら黙々と仕事をこなしました。昼休みのサイレンが鳴り休憩室へ向かう時、笑顔の職長さんが肩をたたいて、「ご苦労様、頑張ってたね。」そう話しかけてきました。多少の不満と不信めいた想いのあった私は、「はい」のひと言。昼食を済ませた私は、好奇心から職長さんの施工を眺めてみたりました。私にとっての事件は、その時でした。目に飛び込んできた配管施工こそ、衝撃の二文字だったのです。まるで、ユニット加工した様な左右対称、ミリ単位のずれもなく施工されている上、ましてや、それだけではありません。私より遅れて仕事を開始したにもかかわらず、施工量が私よりも、はるかに多かったのです。唖然とした時間がどれ程あったのか、記憶にはあり

よりよい現場で働きたい！

ませんが、後ろから「段取りだよね。」職長さんの明るく優しい波長の声がしました。認めたくはない現実ではありましたが、材料の整理・工具の配置にいたるまで、私の敗北の瞬間であったと同時に、不思議なことに悔しく思う事もなく、すがすがしく感じた程でした。「すごいですね。」と、素直に職長さんに気持ちを伝えた自分に驚いてしまいました。最初の修行から、無意識に限りなく育ててしまった天狗の鼻が折れた場面です。午後から「施工すべきではない。」そう直感した私は、職長さんの施工の手伝いを兼ねて見学をさせてもらいたいと、心から望んでいました。そんな私の主張と願いに対して、職長さんの返事は笑顔でした。夢中で手伝い、施工中も質問の嵐、息を止め集中見学、気がつけば夕方になっている4時間あまりの短い時間の中で、施工方法のみならず、仕事への想いを感じさせてもらえる一日となりました。段取りから工具の点検、配置と清掃、やる気にさせる声かけと笑顔の返答、私の修行など何だったのだろう。「上には上がいる。奥が深い。」気づいたのではなく、気づかされた記念となる感謝日になりました。

昔、祖父が休憩時間に煙草をふかしながら、独り言、口癖の様に言っていた言葉があります。「わたしや、ローソク、芯から燃える。あんた、ランプで口ばっか。」きっと、高飛車になり、間違った自信を身に付けていく私への

忠告だったのだと、感じたのもこの日です。その夜、祖父のもとへ車を走らせ、一日の全てを話しました。のらりくらりと、祖父からは納得できる返答はありませんでしたが、職長さんと同じように笑顔でした。支えられ見守られて、今の私がある事を実感する夜でもありました。

家族に限らず、私の職場には家族に負けない大切な仲間がいます。果たして、どうだったのだろう、これまでの私自身の仕事のあり方や仲間との繋がり。振り返る事もせず、前にばかり進むだけの私の取り組み方を反省する中で、施工の協力・信頼される真の仕事がどんなものであるべきかを追求しながら、「謙虚」なる言葉を心に刻み込むことにし、日々、努力しているつもりです。

あの衝撃の日から、再び5年が過ぎた今、どれ程の成長を成し得たのか、自分自身、全くわかりません。配管施工の工法や材料も進歩し、常日頃の勉強が重要であると、痛感してやまない今こそ、技量の向上のみならず、施工・品質管理を含め、今後、現場において内面的にも「本物」を目指していきたいと思います。「偉くなる事より、役に立つ人材」これが、私が忘れてはならない私自身への決意でもあります。

「継続は力なり」の言葉のごとく、謙虚でいる想いを持ち続ける努力こそ、私の課題です。

よりよい現場で働きたい！

協 同 組 合

1. C A L S 対応土木管理システム・積算システム 取扱のご案内

当協同組合におけるシステム取扱い商品は、厳選した信頼おけるメーカーのみの取扱い商品となっており、メーカー直接での取引契約をおこなっております。

当協同組合ならではの、安価販売でご案内・ご提供をいたしております。

取扱いシステム商品

☆土木管理システム…株式会社 建設システム

『デキスパート』

- 出来形管理・写真管理・展開図・測量・構造物計算・工程表作成
- 原価管理・C A D 製図
- 台数制限なしで入力フリー、保存可能・出力時に制限機能あり
- 必要なソフトだけを選択導入可能。ソフトセット価格あり
- データ互換性が○・エラー抽出機能で簡単エラー修正などなど！

☆土木管理システム…福井コンピュータ 株式会社

『E X - T R E N D 武藏』

- 出来形管理・写真管理・展開図・測量・構造物計算・C A D 製図
- 台数制限 5 台あり、保存可能・出力時に制限機能あり
- 必要なソフトだけを選択導入可能。ソフトセット価格あり
- データ互換性が○・C A D の使い易さで簡単エラー修正などなど！

☆土木管理システム…ダイナウェアソリューションズ 株式会社

『ダイナC A D 土木・土木技C A L S』

- 出来形管理・写真管理・展開図・測量・工程表作成・C A D 製図
- 台数制限 5 台あり、保存可能・出力時に制限機能あり
- 必要なソフトだけを選択導入可能。ソフトセット価格あり
- データ互換性が○・業種にこだわらず使用できるC A D などなど！

☆積算システム…吉備システム 株式会社

『スーパー積算メビウスV』

- 国土交通省・農林水産省・県・市町村に対応
- ユニットプライスに対応済で標準単価とユニットプライスでの切替機能で作成可能
- 総合評価落札方式シュミレーション機能
- 外部データ取込機能
- 積算がわからない方でも積上げられる標示と機能で簡単入力などなど！

お問合せ 宮崎県建設事業協同組合 担当 坂元

宮崎市橘通東2-9-19 宮崎県建設会館2F

TEL 0985-23-3691 FAX 0985-23-3599

URL:<http://www.mk-net.or.jp> E-Mail:info@mk-net.or.jp

技 士 会

1. 平成19年度 土木施工管理技術検定試験1・2級 学科試験受験準備講習会のご案内

1級・2級土木施工管理技術検定試験の受験準備講習会を今年（平成19年度）も『技士会』主催により開催いたします。

最近の建設工事は規模も構造も大型化、複雑化し、また監理技術者の専任制が強化されていることなどから、より多くの資格者を保有することが企業にとっても大切なことあります。

土木施工管理技士の国家資格取得を目指す技術者、皆様方と一緒に学習を行います。

なお、日程等につきましては下記のとおりですので、準備方お願い致します。

日 程	平成19年4月23日（月）～平成19年4月27日（金） 1級学科講習 5日間
	平成19年7月30日（月）～平成19年8月3日（金） 2級学科講習 5日間
場 所	「宮崎県建設会館」宮崎市橋通東2丁目9番19号
問い合わせ	宮崎県土木施工管理技士会 0985-31-4696

※業法の一部改正により2級土木施工管理技士の「試験日」が3ヶ月遅れの10月28日（日）になります。

※1級土木施工管理技士の国家資格を取得すると…

- ① 工事現場の主任技術者になれる
- ② 技術力評価点5点が付与
- ③ 監理技術者になれる

※2級土木施工管理技士の国家資格を取得すると…

- ① 工事現場の主任技術者になれる
- ② 技術力評価点2点が付与

努 力 な し の 、 近 道 は な い

2. 平成19年度 1・2級土木施工管理技術検定試験の願書受付について

平成19年度の1・2級の土木施工管理検定試験の受付が始まります。

受付期間が短いので、手続きを忘れないように早めに準備してください。

この技術検定試験は土木工事に従事する施工管理技術者の技術の向上技術水準の確保を図る目的として建設業法第27条の定めにより設けられた技術検定制度であります。

この資格を取得されると、土木工事現場における工程管理、品質管理、安全管理など工事の施工に必要な技術上の管理を適切に行うことができます。

この資格がないと、建設土木工事を行なうことは出来ません。

受付期間 平成19年4月2日～平成19年4月16日

詳しいことは「宮崎県土木施工管理技士会」へ (0985-31-4696)

3. 平成18年度 1級土木施工管理技術検定 「実地試験」の合格発表

去る、平成18年10月1日（日）に1級土木施工管理技術検定「実地試験」が行われました。

その、実施結果について平成19年1月19日に（財）全国建設研修センターから発表があり、合格者にはすでに通知がなされているところであります。

つきましては、各試験地における合格者数等は下記のとおりとなっております。なお、（財）全国建設研修センターのホームページ (<http://www.jetc.jp/>) でも合格者受験番号が掲載されていますので併せてご連絡いたします。

努 力 な し の 、 近 道 は な い

平成18年度 1級土木施工管理技術検定・実地試験結果表

(平成18年10月1日実施 全国13地区26会場)

平成19年1月19日発表

試験地	学 科 試 験					実 地 試 験				
	受験予定者数	出席者数	出席率 (%)	合格者数	合格率 (%)	受験予定者数	出席者数	出席率 (%)	合格者数	合格率 (%)
札幌	2,862	2,399	83.8	1,114	46.4	1,688	1,561	92.5	474	30.4
釧路	670	565	84.3	236	41.8	366	340	92.9	88	25.9
青森	1,200	1,008	84.0	481	47.7	744	671	90.2	213	31.7
仙台	4,336	3,548	81.8	1,816	51.2	2,794	2,509	89.8	814	32.4
東京	13,818	11,287	81.7	6,028	53.4	8,891	8,078	90.9	2,371	29.4
新潟	2,332	1,957	83.9	1,062	54.3	1,500	1,390	92.7	407	29.3
名古屋	6,777	5,718	84.4	2,988	52.3	4,376	3,980	91.0	1,234	31.0
大阪	9,877	8,274	83.8	4,240	51.2	6,279	5,733	91.3	1,808	31.5
広島	2,863	2,406	84.0	1,287	53.5	1,797	1,651	91.9	585	35.4
岡山	2,107	1,784	84.7	963	54.0	1,331	1,243	93.4	454	36.5
高松	2,851	2,432	85.3	1,331	54.7	1,831	1,718	93.8	550	32.0
福岡	8,974	7,513	83.7	3,698	49.2	5,535	5,097	92.1	1,364	26.8
沖縄	1,997	1,573	78.8	602	38.3	936	821	87.7	305	37.1
計	60,664	50,464	83.2	25,846	51.2	38,068	34,792	91.4	10,667	30.7

上表のとおり、全国の受験予定者数の合計38,068人（昨年度36,700人）に対して、当日の出席者数は34,792人（同34,491人）と、今年度は昨年度に比べ、増加しておりますが、出席率は92.1%（同94.5%）と減っております。

合格者数は合計10,667人（同19,379人）で、合格率30.7%と昨年度の56.2%を大幅に下回っています。

福岡会場は、受験予定者数の5,535人（昨年度5,267人）に対して、出席者数5,097人（同4,977人）でいずれも増加しております。出席率は92.1%（同94.5%）で昨年度より減でした。合格者数は1,364人（同2,646人）で、合格率26.8%と昨年度の53.2%を大幅に下回っております。

今年度は、全国的に昨年度と大幅な合格率の低下がありました。今後は更に厳しいことが予想されますので早めの対策が必要となります。

努 力 な し の 、 近 道 は な い

建退共

1. 建退共宮崎県支部取扱状況（12月分）

建退共宮崎県支部

区分 月別	共 濟 契約者数	被共済者数	手帳更新 状 況	退職金支給状況		掛金収納状況 (11月分)
先月までの 累 計	社 3,540	名 48,462	冊 21,517	件 2,767	千円 2,100,219	千円 1,440,149
12月分	12	210	966	110	81,574	76,390
17年度計	3,552	48,672	22,483	2,877	2,181,793	1,516,539
脱 退	9	148				
累 計	3,543	48,524	341,755	34,831	18,755,417	109,474,802

注：掛金収納額は18.11月分を表す

厚生年金基金

1. 事業概況（12月分）

1. 適用

（平成18年12月末現在）

設立事業所数	加入員数		
	男	女	計
416社	5,082人	844人	5,926人

2. 給付

裁定状況

	当月分		年度累計	
	件数	金額	件数	金額
第1種退職年金	4	1,863,500	42	19,760,600
第2種退職年金	29	5,980,600	143	28,039,300
選択一時金	3	1,524,800	37	18,675,800
脱退一時金	26	5,100,900	235	37,543,400
遺族一時金	0		4	1,499,800

3. 年金経理（保有資産）

信託資産	18,348,149,023 円
合計	18,348,149,023 円

注：時価である

建 災 防

1. 建設業における災害発生状況（平成18年）について

宮崎県内における平成18年の労働災害による死亡者数は、6名（平成19年1月18日現在で未確定）で、平成17年同期の労働災害による死亡者数（4名）と比較しますと2名（50%）増加しています。

また、休業4日以上の休業災害被災者数は、254名（平成18年11月30日現在で未確定）で、平成17年同期の休業4日以上の休業災害被災者数231名より23名（10%）増加しています。

これから年度末にかけては、工事が輻輳すること等による労働災害の発生が懸念されますので、経営首脳等による現場安全パトロール等を実施して頂いて、現場安全衛生水準の向上を図って頂くようお願いします。

なお、宮崎県内における平成18年の死亡災害発生状況は次のようになっていますので、同種災害の再発防止のための災害事例としてご活用ください。

番号	発生場所	発生年月日	発生時間	業種	年齢	性別	事故の型	起因物	災害発生状況	発注者	経験年数	備考
1	西都市	平成18年4月29日	9:55頃	土木事業	50歳代	男	おぼれ	水	潜水橋の橋脚を補強する災害復旧工事において、被災者は、橋脚の保護鋼板に樹脂を充填するため、酸素ボンベを装着した潜水作業を行っていた。1箇所目の橋脚の樹脂充填が終わり、約14メートル離れた次の橋脚に泳いで移動（レギュレータは未使用）していたところ姿が見えなくなり、4時間後に潜水橋から50メートル下流にて遺体で発見された。	地方公	20年	非会員
2	延岡市	平成18年5月18日	16:40頃	設備工事業	30歳代	男	墜落・転落	建築物、構築物	塩酸タンク周辺の配管補修工事現場において、その日の作業が終了したので被災者は、足場の手すりを乗り越えて塩酸タンク（高さ4.6メートル、直径2.2メートル）上に飛び降りたところ、タンクを踏み抜き、タンク内に転落し、塩酸による薬傷を負って入院治療したが2日後に死亡した。	民間	15年	非会員
3	宮崎市	平成18年5月26日	14:55頃	建築工事業	20歳代	男	飛来・落下	フォークリフト	被災者は、マンション新築工事現場で使用した基礎工事用鋼矢板40枚（7メートル×420キログラム）を10枚4組の束に分け、トラックの荷台に積んで自社の敷地に運び、フォークリフトで荷下ろし作業を同僚と一緒に行っていた。同僚がフォークリフトで3組目の鋼矢板の束をフォークでくわうとした時、フォークの先端が4組目の束の縁に当たり、鋼矢板2枚が荷台から被災者の上に落下し、死亡した。	民間	1年	非会員
4	宮崎市	平成18年7月26日	9:15頃	土木事業	50歳代	男	墜落・転落	掘削用機械	道路災害復旧工事において、ブロック積み施工箇所をドラグ・ショベル（機体重量約5.1トン）で掘削するため急斜面（約40度）を斜め35度に約2メートル下ったところで谷側に横転し、急斜面を約15メートル転落、被災者は、機体から投げ出されて死亡した。	地方公	20年	会員
5	新富町	平成18年9月28日	9:30頃	その他他の土木工事業	50歳代	男	飛来・落下	玉掛け用具	給油所新築工事に伴う造成現場において、土止め用のL型擁壁（重量約3トン）を設置するため、社長がドラグ・ショベルでL型擁壁をつり上げ、機体を旋回させたところ、フックに掛けていた玉掛け用ワイヤロープが切断してL型擁壁が落下し、近くで待機していた被災者の頭部に激突して死亡した。	民間	10年	非会員
6	宮崎市	平成18年12月24日	9:15頃	その他他の建設工事業	10歳代	男	交通事故（道路）	トラック	トラックで日向市から宮崎市内の塗装工事現場に機械を積んで県道宮崎島之内線を走行中、道路脇の樹木に激突し、助手席に乗っていた被害者は脳挫傷により死亡した。	民間	1ヶ月	非会員

2. 宿泊施設の閉鎖について

当協会支部が実施する車両系建設機械等の技能講習を受講される方々に対して、宮崎県建設技術センターの宿泊施設を御提供頂いておりましたが、宮崎県建設技術センターの都合により平成19年1月31日をもって閉鎖することになりましたので、お知らせ致します。御利用ありがとうございました。

火薬協会

1. 火薬類の事故発生状況

① 事故発生状況

平成18年火薬類関係事故発生状況

(平成18年12月31日現在)

項目		件		死		計	
取扱	種類別	件	計	死	計	傷重一輕	計
製造中	産業火薬	1	2	0	1	1-0	1-0
	煙火	0		0		0-0	
	がん具煙火	1		1		0-0	
消費中	産業火薬	4	38	0	1	0-0	4-34
	煙火	33		1		4-34	
	がん具煙火	1		0		0-0	
運搬中	産業火薬	0	0	0	0	0-0	0-0
	煙火	0		0		0-0	
	がん具煙火	0		0		0-0	
貯蔵中	産業火薬	0	0	0	0	0-0	0-0
	煙火	0		0		0-0	
	がん具煙火	0		0		0-0	
がんろう	産業火薬	0	1	0	0	0-0	0-1
	煙火	0		0		0-0	
	がん具煙火	1		0		0-1	
その他	産業火薬	0	0	0	0	0-1	0-0
	煙火	0		0		0-0	
	がん具煙火	0		0		0-0	
合計	産業火薬	5	41	0	2	1-0	5-35
	煙火	33		1		4-34	
	がん具煙火	3		1		0-1	

② 火薬事故の概要

(1) 産業火薬

ア 消費中

18年のNo.4 H18.10.31 14:55 栃木県西方町

発破現場において発破を行ったところ飛石が発生し、発破現場から約400m～500m離れた工場倉庫のテント生地の屋根に3箇所の穴が開いていること及び当該倉庫周辺に拳大の岩石数個が飛散しているのが確認された。

(2) 煙火の事故

ア 消費中

18年のNo.32 H18.10.29 18:00 愛知県南知多町

中学校の文化祭後の夜祭りにおいて、煙火打揚中に打揚筒が倒れ近くにいた中学生1名が軽傷を負った。

18年のNo.33 H18.12.03 22:00 埼玉県秩父市

夜祭りのクライマックスの演出のために、スターマインDを消費中に5号玉1発が打ち上がり途中で落下し、準備していたスターマインEの筒付近で発火し引火したことで、正常に打ち揚げ中のスターマインDの残り15発に着火し開発した。

これにより、地上に落下したスターマインDの星が待機中の従事者の両下肢及びでん部等に当たり、火傷を負わせたもの。

煙火打揚での注意事項

- ※ 保安距離を厳守し、保安区域内には人は立ち入らせないこと。
- ※ 打揚従事者は、打揚要領、技術を習得し周辺の観客等の状況や気象状況を把握し、強風時は打揚を中止する勇気を持つこと。
- ※ 不発のときは、絶対に筒を覗かないこと。
- ※ 不発の煙火は、確実に回収し定められた措置を行うこと。
- ※ 準備した仕掛け煙火や打揚煙火、存置火薬類には必ず監視員を配置すること。
- ※ 煙火玉には、火氣の飛び込みを防止するため、覆いをかけること。

2. 協会からのお知らせ

1 火薬取扱責任者・丙種製造保安責任者試験について

本試験は、火薬類の消費、貯蔵又は煙火等の製造に係わる方々を対象として実施しておりますが、近年は、火薬類関係者とともに学生、警察・消防等公務員等受験者の範囲は広がっております。

今年度も火薬類関係者における人材の育成、保安向上に役立てて頂くとともに、幅広い分野の方々の受験を期待しております。

特に、爆発物によるテロ対策の観点から重要施設の管理に携わっている方々の受験をお奨めいたします。

本県における試験は、

受験願書受付が、6月下旬から7月上旬

試験日 8月26日（日）

試験会場 宮崎大学

で実施を予定しております。

試験についての問合わせは、宮崎県火薬保安協会に行ってください。

（電話番号 0985-25-4678）

2 火薬類取扱保安責任者講習会、従事者講習会の開催について

平成19年の火薬関係の講習会の開催は、5月23日（水）を皮切りに12月中旬までの間、県内の建設業協会（一部を除く）において、合計18回を開催する予定です。

日程が決定次第、会員事業所等にはお知らせいたします。

詳細は、宮崎県火薬保安協会（0985-25-4678）に問い合わせてください。

宮崎県内での講習受講をお願い致します。

火薬事故 無理から 不備から 油断から

保証会社

1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（12月分）

西日本建設業保証(株)
宮 崎 支 店

I. 全般の状況

(単位：件、百万円)

	当 月				累 計			
	件 数	増 減 率	請負金額	増 減 率	件 数	増 減 率	請負金額	増 減 率
平成18年度	932	1.1%	16,588	11.2%	4,909	5.5%	144,757	12.4%
平成17年度	922	▲11.2%	14,920	▲26.0%	4,651	▲1.6%	128,779	▲19.1%
平成16年度	1038	▲6.0%	20,167	12.8%	4,727	▲9.2%	159,157	▲4.1%

※増減率：当月は前年同月比、累計は前年同期比。以下同じ。

II. 発注者別の状況

(単位：件、百万円)

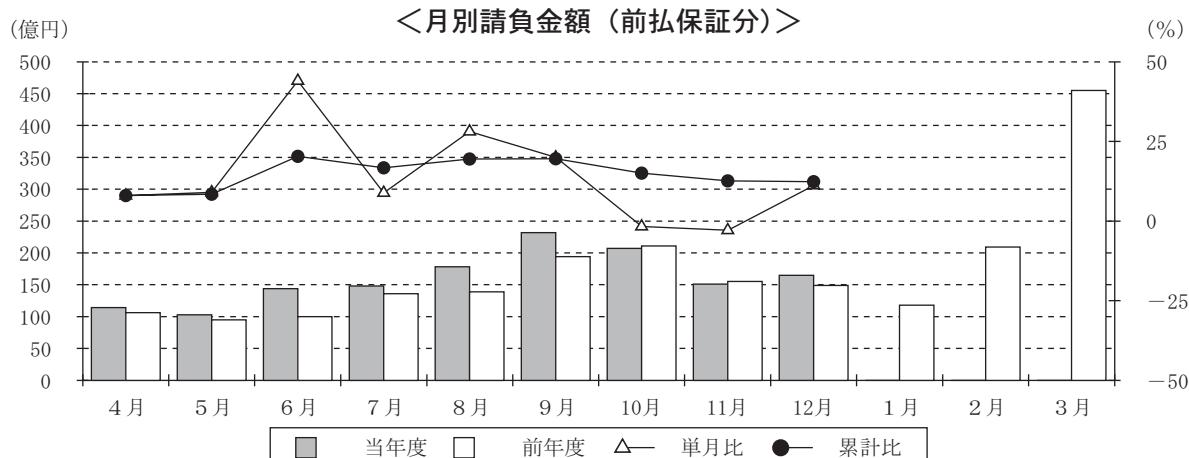
	当 月				累 計			
	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比
国	39	1,404	▲15.9%	8.5%	487	33,870	43.5%	23.4%
独立行政法人等	10	1,496	3530.4%	9.0%	47	9,290	79.3%	6.4%
県	266	6,071	▲8.5%	36.6%	1,699	51,930	▲2.0%	35.9%
市町村	611	7,534	19.3%	45.4%	2,638	48,425	6.7%	33.4%
その他	6	82	▲68.0%	0.5%	38	1,239	▲23.7%	0.9%
計	932	16,588	11.2%	100.0%	4,909	144,757	12.4%	100.0%

III. 地区別の状況

(単位：件、百万円)

	当 月				累 計			
	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比
宮 崎	171	4,612	27.3%	27.8%	1,050	33,780	21.7%	23.3%
高 岡	24	273	▲60.4%	1.7%	138	3,163	▲55.7%	2.2%
西 都	35	684	▲6.7%	4.1%	181	5,577	21.4%	3.8%
高 鍋	34	552	▲35.0%	3.3%	213	10,219	5.0%	7.1%
日 南	59	1,954	33.0%	11.8%	334	9,318	25.3%	6.4%
串 間	19	222	▲58.7%	1.4%	154	1,988	▲10.4%	1.4%
都 城	125	1,761	7.6%	10.6%	627	14,867	▲12.7%	10.3%
小 林	132	1,679	133.2%	10.1%	481	9,803	▲17.8%	6.8%
日 向	132	2,656	120.3%	16.0%	647	24,587	50.8%	17.0%
延 岡	89	1,292	▲28.0%	7.8%	520	21,673	20.4%	15.0%
西 白 杣	112	898	▲45.7%	5.4%	564	9,776	47.2%	6.7%
計	932	16,588	11.2%	100.0%	4,909	144,757	12.4%	100.0%

※宮崎・高岡地区については、合併により対象となる工事場所が前年度と今年度で異なるため、増減率は参考数値として表示。



試験・研修等のご案内

1. 「緊急公共工事品質確保対策等に関する 全国説明会（九州ブロック）」の開催について

さて、近年、公共事業費の削減と過剰供給構造等を要因として、各地で公共工事における極端なダンピング受注が頻発している現状を踏まえ、昨年12月8日、国土交通省では「緊急公共工事品質確保対策」を緊急に取りまとめました。これは、自民党の「公共工事低入札緊急対策会議」の要請の趣旨にも合致するものであり、今後、この対策の早期徹底・運用が俟たれるところであります。

このため、建設7団体（全建、日建連、土工協、建築協、道路協、日建経、全中建）では、この「緊急公共工事品質確保対策」の内容を会員企業に周知し、今後、適正な事業活動に役立てていただくため、全国説明会を開催することとし、九州ブロックにおいては下記により説明会を開催いたしますので、是非ご参加のほどお願いいたします。

1. 開催時期

平成19年3月20日（火） 14：00～16：00

2. 開催箇所

九州ブロック：福岡県建設会館8階ホール

福岡市博多区博多駅東3-14-18 電話 092-477-6731

3. 講 師

国土交通省大臣官房技術調査課・総合政策局建設業課担当官等

4. 説明会内容

- (1) 開 会
- (2) 主催者挨拶
- (3) 国土交通省の緊急公共工事品質確保対策について
- (4) 各地方整備局における対応について
- (5) 入札・契約制度の最近の動向について（ボンド制度等）
- (6) 閉 会

5. 主 催

(社)全国建設業協会、(社)日本建設業団体連合会、(社)日本土木工業協会、(社)建築業協会、
(社)日本道路建設業協会、(社)日本建設業経営協会、(社)全国中小建設業協会

6. 共 催

社団法人 宮崎県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県建設業協会

7. 後 援

国土交通省

8. 対 象

上記、主催・共催の会員企業

※説明会の内容は、九州地方整備局のCランク（一般土木）以上が対象者となっておりますが、
ランク外の方でも受講可能です。

9. 定 員

福岡会場 300名（定員になり次第締め切ります）

10. 受 講 料

無 料

11. 申込方法

別紙申込み用紙に必要事項をご記入の上、各自 FAX（佐賀協会：0952-24-9751）にてお申込み下さい。申込用紙については、宮崎県建設業協会会員専用（PDF版）にもございます。

12. 申込先

社団法人 佐賀県建設業協会

〒840-0041 佐賀市城内2-2-37

TEL 0952(23)3117

FAX 0952(24)9751

FAX 0952 (24) 9751

社団法人（社）佐賀県建設業協会 行

緊急公共工事品質確保対策説明会・九州地区

受講申込書（3／20）

貴社名：

住所：

電話番号：

所属協会：

参加者氏名	所属・役職	整理番号

■ 受講票に記入された個人情報は、今回の講習会の目的以外には利用いたしません。

注) 参加票は送付いたしません。申込者は当日、必ずご参加ください。

(財)建設業福祉共済団からのお知らせ

年間完成工事高契約加入のお勧め

建設共済とは

建設業の現場（労災保険上の建設有期事業）に従事する労働者が、業務（通勤）災害により死亡したり、重度の身体障害を残した場合又は、傷病の状態にある場合に国の労災保険に乗せして一定額の共済金を給付する制度です。

【年間完成工事高契約】

直前1年間の完成工事高に基づいて掛金を算出し、掛金を振り込んだ翌日から1年間、契約者が施工する全工事現場（元請の甲型共同企業体工事現場と海外工事現場を除く）で働く貴社および下請会社に雇用される労働者を補償する契約です。

【契約の特長】

- ・建設業界による自主的な共済制度で掛金が安い。
- ・元請・下請問わず無記名で補償。
- ・元請・下請それぞれの契約者へ重複支払い。
- ・事業主（契約者）への速やかな支払い。
- ・経営事項審査において加点。

【掛金の目安】

例：年間完成工事高…1億円

共済金区分…2,000万円（他に4,000万円、3,000万円、1,000万円があります。）

	年間完工高	掛金率	無事故割引	年間掛金額
土木	1億円	× 0.76 1,000	× 90 100	= 68,400円
建築	1億円	× 0.29 1,000	× 90 100	= 26,100円

資料請求や掛金計算もできます。ご利用ください。

URL→<http://www.kyousaidan.or.jp/>

◎お問い合わせは、下記までご連絡ください。

（社）宮崎県建設業協会 TEL 0985-22-7171

（財）建設業福祉共済団 TEL 03-3591-8451

業界生まれ、 業界育ち。

加入するなら、建設業界を
一番よく知っている「建設共済」。
もしもの時、大きな安心で会社を
しっかり支えます。



- 建設業界による自主的な共済制度で掛金が安い。
- 元請・下請問わず無記名で補償。
- 元請・下請それぞれの契約者へ重複支払い。
- 事業主(契約者)への速やかな支払い。
- 経営事項審査において加点。

法定外労災補償制度
建設共済

財団 法人 建設業福祉共済団

(厚生労働省・国土交通省共管)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-22-15 虎ノ門NSビル

■取扱機関:(社)宮崎県建設業協会

〒880-0805宮崎市橘通り東2-9-19

TEL.0985-22-7171 FAX.0985-23-6798

建設共済の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学金事業

被災者(死亡および身体障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

詳しい情報、掛金試算などの
お問い合わせは

| TEL.03-3591-8451 | <http://www.kyousaidan.or.jp/>